

関西大学文学部 学術講演会

世界文学をいかによむべきか —ロシア文学と日本文学の間で

このたび関西大学文学部では、講師に沼野充義氏をお招きして下記のとおり学術講演会を開催致します。事前申し込み不要・入場無料となっておりますので、皆さまお誘いあわせの上ご来場ください。

記

日時 : 2018年11月20日(火) 3時間目(13:00—14:30)

会場 : 関西大学千里山キャンパス 第一学舎 5号館 4階 E402教室

講師 : 沼野充義 東京大学大学院教授・ロシア文学者、文芸批評家

演題 : 『世界文学をいかによむべきか—ロシア文学と日本文学の間で』

以上

講師筆歴 : 『亡命文学論 徹夜の塊』(作品社、2002年) サントリー学芸賞受賞

『ユートピア文学論 徹夜の塊』(作品社、2003年) 読売文学賞受賞

その他、著訳書多数。

主催 : 関西大学文学部 接遇者 : 文学部文化共生学専修 澤井 繁男